

■ 取り付ける前に

**はじめにすること**

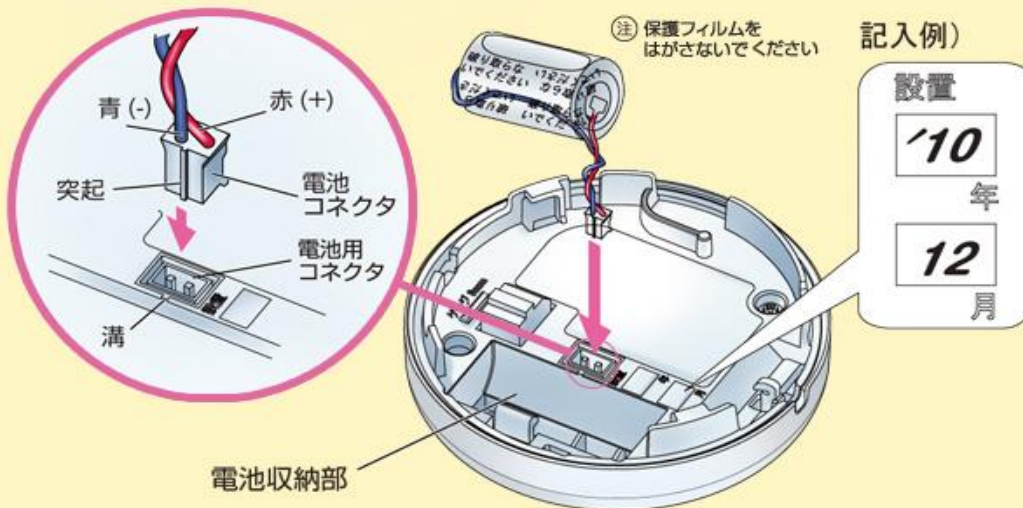
**取付ベースをはずす**

本体を押さえ、取付ベースを左に回して取りはずしてください。



**専用リチウム電池を取り付け、設置年月を記入**

- ①電池コネクタと本体側の電池用コネクタを接続します。  
このとき拡大図のように、電池コネクタの突起と本体側の電池用コネクタの溝をあわせて、奥までしっかりと接続してください。
- ②本体の裏面にある電池収納部に電池を納めてください。  
このとき、電線を電池と収納部の間に挟まないでください。  
本体が取付ベースに取り付けられなくなります。
- ③本体裏面に、油性ペンで設置年月を記入してください。



感知部を持ってはくさない。  
故障して火災を感知できなくなるおそれがあります。

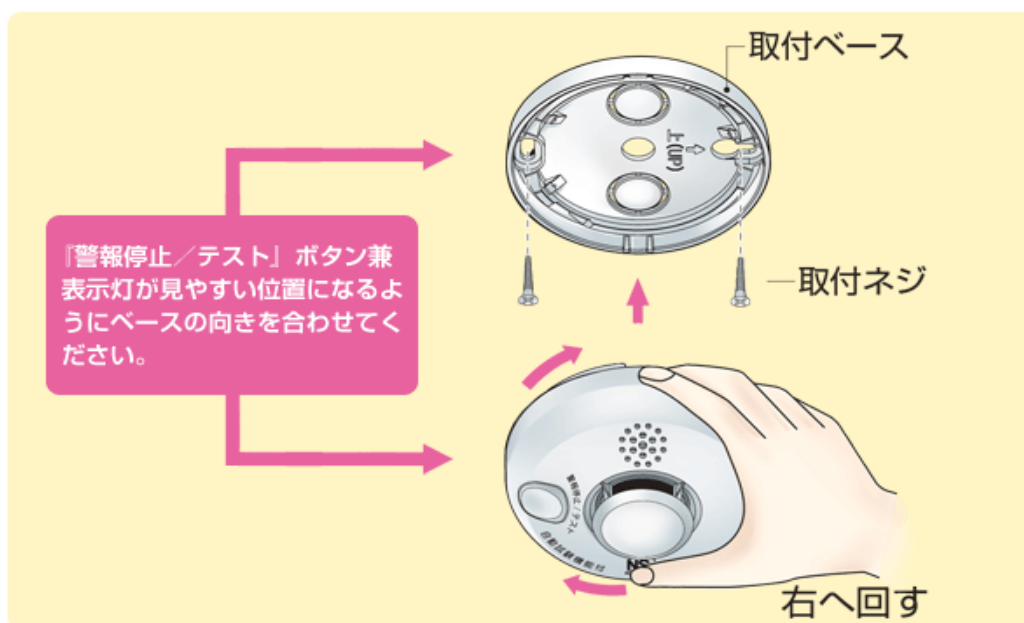
## ■ 取付方法



警報器の取り付けは、安定した台に乗って作業を行なってください。  
転倒してけがをする可能性があります。

## ➔ 天井に取り付けるとき

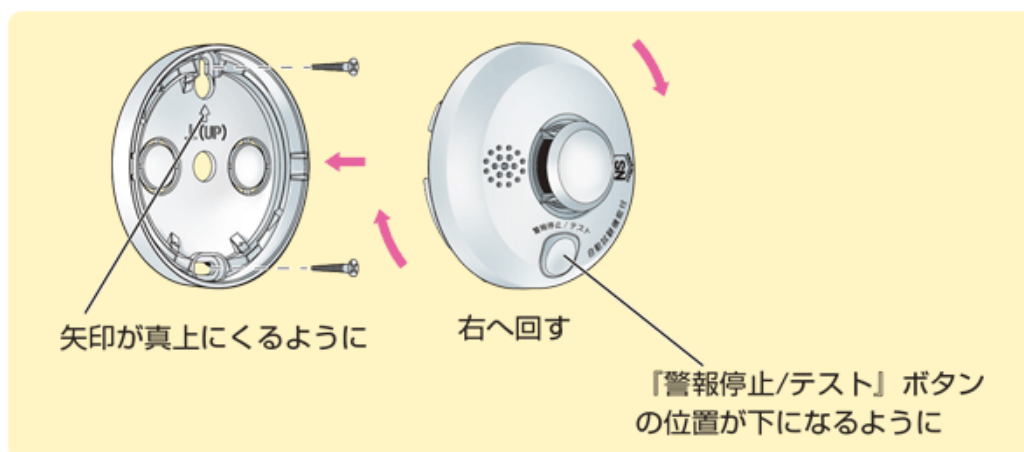
- ① 天井面の十分強度のある補強材などが通っている場所に、取付ネジで取付ベースを固定してください。
- ② 本体の底面部を取付ベースに当て、止まるまで右に回してください。



## ➔ 壁に取り付けるとき

### ■ ネジで取り付けるとき

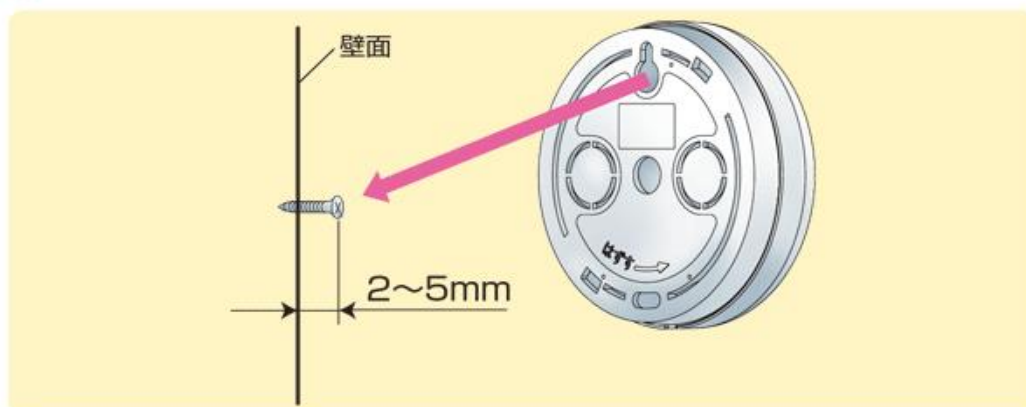
- ① 壁面の十分強度のある補強材などが通っている場所に、取付ベースの向きを間違えないように（矢印を真上にする）取付ネジでしっかりと固定してください。



- ② 『警報停止/テスト』ボタンが下になるように取付ベースと合わせ、止まるまで右に回してください。

## ■ 掛けて取り付けるとき

- 1 本体に取付ベースを取り付けてください。
- 2 取付ネジを壁の途中まで垂直にねじ込んでください。  
(ネジ頭と壁の間が2～5mmの範囲になるまでねじ込んでください。)
- 3 ネジ頭に、取付ベースにある取付孔を引っ掛けてください。



警報器を取り付けた後は、必ずテストをして正常に作動することを確認してください。

※テスト方法はこちらを参照してください。

▶ 取り付けあとのテスト

